

酒田市立酒田看護専門学校学生と県議会議員との意見交換会結果報告

開催日	令和4年11月1日（火）
開催場所	酒田看護専門学校（酒田市）
出席議員	加賀正和、小松伸也、関徹、遠藤和典、遠藤寛明
参加者	1年生 23名
意見交換の概要	<p>「人間の多様な価値観を尊重する～LGBTQ&SOGLIの人たちが生きやすい社会を構築するために看護師を目指す私たちができること～」をテーマに、5つのグループ（1班あたり学生4名又は5名・議員1名）を編成し、テーマに沿ったグループワークと成果発表を行った。</p> <p>【発表の主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LGBTQであることを言いやすい環境づくりが大事。看護師も自分の「普通」を押し付けず、受け入れていることを態度で示す。 ・LGBTQという言葉自体が差別につながっており、SOGLIを広めていく方が差別をなくしていけるのではないかな。 ・若者はLGBTQなどについて授業で習うが、授業で習っていない高齢者ほどその理解に乏しいと思うので、病院にポスターを掲示する、病院内で学ぶ機会を設けるなど、皆が知っている環境をつくっていくべき。 ・LGBTであるかどうかについて、入院の際に確認する。LGBTであることを本人の許可を得て、病院スタッフ間で共有してはどうか。